

第43回土木学会地震工学研究発表会 (2023年度)

9月7日 (木)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
8:45		受付, Zoom会議室オナー		
09:00-9:05		開会式 (酒井久和 地震工学委員会委員長 挨拶)		
09:10-11:45		シンポジウム「2023年トルコ・シリア地震から学ぶ」 <基調講演> [50分] 河田恵昭 (関西大学 特別任命教授) 「南海トラフ巨大地震に向けて過去から何を学ぶべきか〜1923年関東大震災, 2023年トルコ・シリア地震など〜」 <トルコ・シリア地震①> [95分] 小野祐輔 (鳥取大)		
	昼休み			

13:15-14:40	A13 <トルコ・シリア地震②> 小野祐輔 (鳥取大)	B13 <制振・港湾構造物・波浪> 宇野州彦 (五洋建設)	C13 <地盤と構造物> 服部匡洋 (阪神高速先進技術研究所)	D13 <ライフライン防災①> 丸山喜久 (千葉大学)
14:55-16:20	A14 <AI, IoT, RC・PC構造①> 大越清広 (熊谷組)	B14 <振動実験> 篠原聖二 (阪神高速道路)	C14 <盛土・斜面・擁壁> 橋本隆雄 (国土館大)	D14 <ライフライン防災②, 防災計画> 原田賢治 (静岡大学)
16:35-18:00		B15 <支承> 松田泰治 (九州大)	C15 <被害の再現・分析> 鎌田泰子 (神戸大)	D15 <地震動/耐震設計, ハザード評価, 機械学習の応用> 卒本英貴 (産総研)

9月8日 (金)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
8:45		受付, Zoom会議室オナー		
09:00-10:25	A21 <振動・地震被害分析 (2022 福島県中地震)> 杉山裕樹 (阪神高速先進技術研究所)	B21 <鋼構造①> 千田和弘 (東北学院大)	C21 <土の力学> 芹川由布子 (福井高専)	D21 <地震動/震源特性, 地震動特性> 栗田哲史 (東電設計)
10:40-12:05	A22 <構造計画・設計手法> 張広鋒 (首都高速道路技術センター)	B22 <鋼構造②> 克紀 (埼玉大学)	C22 <液状化・有効応力解析> 志賀正崇 (長岡技術科大)	D22 <地震動/微動, 地盤特性, 数値シミュレーション> 久世益充 (岐阜大)
	昼休み			
13:15-14:40		B23 <構造全体系解析> 馬越一也 (地震工学研究開発センター)	C23 <地中構造物①> 加藤一紀 (大林組)	D23 <津波防災①> 木原直人 (電中研)
14:55-16:20		B24 <RC・PC構造②> 武田篤史 (大林組)	C24 <地中構造物②> 鈴木崇伸 (東洋大)	D24 <津波防災②> 渡辺高志 (構造計画研究所)
16:25-16:30	閉会式 (庄司学 地震工学論文編集小委員会委員長 挨拶) @ A会場			

第43回地震工学研究発表会プログラム (H会場)

9月7日(木) ホール	H02 <2023年トルコ・シリア地震①>	座長:小野祐輔(鳥取大)
H12- 129	2023年トルコ南部地震の現地調査ー地表地震断層ー	吉見雅行(産総研)
H12- 233	2023年トルコ・シリア地震による地盤災害報告	清田隆(東京大)
H12- 234	2023年トルコ・カフラマンマラシュ地震における橋梁の被害と挙動	森伸一郎(愛媛大)
H12- 236	2023年トルコ・シリア地震による地盤被害の簡易現地調査	志賀正康(長岡技術科大)
H12- 158	2023年2月に発生したトルコ南部地震で落橋した斜橋の現地調査報告と解析的検討	井上和真(群馬高専)
H12- 153	2023年トルコ・シリア地震のライフライン被害と震災瓦礫処分の調査報告	小野祐輔(鳥取大)
H12- 90	衛星SAR強度画像を用いた2023年トルコ地震による建物被害抽出	山崎文雄(防災科研)

第43回地震工学研究発表会プログラム (A会場)

9月7日(木) A会場	A13 <2023年トルコ・シリア地震②>	座長:小野祐輔(鳥取大)
A13- 123	断層を横断する線状土構造物の新しい被害パターン	飯田泰子(神戸大)
A13- 156	SURFACE RUPTURE CALCULATION USING THE ELASTICITY THEORY OF DISLOCATION WITH A CASE OF THE TURKEY EARTHQUAKE	Yue PAN(神戸大)
A13- 167	OBSERVED STRUCTURAL BRIDGE DAMAGE FOR THE 2023 TURKEY-SYRIA EARTHQUAKE	NIMA MOHMMADI(神戸大)
A13- 165	2023年トルコ・シリア地震におけるインフラ・ライフライン敷設地点の地震動特性	安原知輝(筑波大)
A13- 115	2023年トルコ・シリア地震における倒壊・非倒壊建築物の差異分析	後藤永鉄(関西大)
A13- 151	建築物の外観耐震診断の可能性ー2023年トルコ・シリア地震の事例分析ー	山本真規子(関西大)

14:55-16:20	A14 <AI, IoT, RC・PC構造①>	座長:大越靖広(熊谷組)
A14- 130	Utilizing Image Captioning for Earthquake Damage Assessment	Osama ABBAS(埼玉大学)
A14- 155	IoTセンシングによる橋梁の長期モニタリングと精度検証	小西優真(立命館大学)
A14- 208	APPLICABILITY OF COORDINATE SYSTEM INDEPENDENT NEURAL NETWORK ON COMPLICATED SYSTEMS	Siwei ZHANG(東京大学)
A14- 212	劣化度判定画像を用いた機械学習による橋梁の残存耐力評価に関する一考察	宇野州彦(五洋建設)
A14- 202	耐力階層化鉄筋を有するRC橋脚の耐力の確率的数値解析による評価	徳江良(寒地土木研究所)
A14- 168	コア部にエクスパンドメタルを配置したPC橋脚の耐震性に関する研究	藤岡光(宇都宮大学)

9月8日(金) A会場	A21 <振動・地震被害分析(2022福島県沖地震)>	座長:杉山裕樹(阪神高速先進技術研究所)
A21- 107	ESTIMATION OF NATURAL VIBRATION CHARACTERISTICS OF BRIDGE CABLES USING THE SUBSPACE METHOD	Minjiu JIANG(京都大学)
A21- 149	鶴見つばさ橋の構造パラメータの変化に対する振動モードの連成と地震応答の感度	相良翔(筑波大学)
A21- 169	OBSERVATION MONITORING AND MODAL ANALYSIS OF THE MUSOTA AGERDUCT BRIDGE CONSIDERING CORROSION	NIMA MOHMMADI(神戸大学)
A21- 229	連続加速度波形記録を用いた道路橋の振動特性の変化に関する相関分析	石井洋輔(国土技術政策総合研究所)
A21- 188	福島県沖地震で被害が生じた鉄道RCラーメン橋台の被害分析	西村脩平(東日本旅客鉄道)
A21- 223	2022年福島県沖地震で被災した2層RCラーメン橋台の復旧後の耐震性能	小野寺周(東日本旅客鉄道)

10:40-12:05	A22 <構造計画・設計手法>	座長:張広録(首都高速道路技術センター)
A22- 80	鉄道橋りょう・高架橋における上部工反力の簡易推定手法の開発	和田一範(鉄道総合技術研究所)
A22- 116	60年程度前に施工された橋脚の復元設計と耐力照査	大樂一史(九州大学)
A22- 174	広域道路ネットワークの危機耐性を視野に入れた全路線モデルの活用	馬越一也(地震工学研究開発センター)
A22- 183	4主塔連続斜張橋の構造特性を踏まえた耐震構造計画の検討概要	杉山裕樹(阪神高速先進技術研究所)
A22- 196	デジタルツインを基幹とした橋の設計概念に関する一考察	篠原聖二(阪神高速道路)
A22- 219	地震動の位相特性の影響を考慮可能な入力地震動数の設定方法に関する一検討	小林巧(土木研究所)

第43回地震工学研究発表会プログラム (B会場)

9月7日(木) B会場	B13 <制振・港湾構造物・波浪>	座長:宇野州彦(五洋建設)
B13- 114	ダンパーを2つ有するケーブルの張力推定手法の開発	合田賢輝(京都大学)
B13- 122	ダンパーを有するケーブルにおけるダンパーモデルを用いない張力推定手法の開発	杉野悠真(京都大学)
B13- 103	構造物に発生する応力に対する波圧の分布形状の影響	鈴木隼人(J-POWERビジネスサービス)
B13- 154	2重根入れ式ケーソン岸壁の根入れが耐震性能に及ぼす影響に関する基礎的研究	岡久武史(オリエンタル白石)
B13- 198	棧橋とクレーンの2質点地震応答解析による棧橋の応答に関する一考察	一色和明(中央復権コンサルタンツ)

14:55-16:20	B14 <振動実験>	座長:篠原聖二(阪神高速道路)
B14- 87	座屈拘束鉄筋による壁式橋脚の耐震補強工法の成立性確認実験	武田篤史(大林組)
B14- 88	石橋全体模型の振動台実験による中詰め材に着目した耐震性評価	野畑舞愛郎(京都大学)
B14- 146	低湿環境下での免震支承を対象とした実時間ハイブリッド実験	鍋島信幸(長大)
B14- 187	既設PC橋の支承取付部の耐震性能に関する実験的研究	張広録(首都高速道路技術センター)
B14- 191	リアルタイムハイブリッド実験における数値積分計算中の信号生成に関する理論的考察	津田葉京太(京都大学)
B14- 192	速度超過時の試験機停止回避により試験継続を保證する実時間ハイブリッド実験アルゴリズム	上田知弥(京都大学)

16:35-18:00	B15 <支承>	座長:松田泰治(九州大学)
B15- 141	摩擦係数の温度依存性に着目した球面すべり支承の振動台実験	谷本靖斗(京都大学)
B15- 175	AE法を用いた高減衰積層ゴム支承の残存耐震性能の推定に関する試み	室田亮馬(立命館大学)
B15- 180	Experimental study on seismic isolation bearings made from silicone rubber	RAMANDALINA Miharivo Arthur(埼玉大学)
B15- 195	免震ゴム支承のMullins効果とハードニングが地震応答に及ぼす影響	新名裕(川金コアテック)
B15- 215	治具とゴム形状のモデル化の違いが90° 剝離試験を対象としたFEM解析結果に及ぼす影響に関する基礎的研究	荒川弘太郎(東北学院大学)
B15- 220	移動伝達機能の向上を目的とした多段積層ゴム支承の開発および性能確認試験	森屋圭浩(川金コアテック)

9月8日(金) B会場	B21 <鋼構造①>	座長:千田和弘(東北学院大学)
B21- 99	ランダムな繰返し変位を受ける無補剛箱形断面鋼製橋脚の延性き裂発生・進展評価法の一検討	古川裕哉(名城大学)
B21- 105	残留塑性ひずみの影響を考慮した電鍍鋼管柱の繰返し挙動の解析	水野剛規(岐阜工業高等専門学校)
B21- 106	兵庫県南部地震で被災した橋梁上に設置された柱状付属構造物の再現解析	谷口橙(阪神高速先進技術研究所)
B21- 109	高力ボルト摩擦接合継手を有する大型鋼部材の曲げ耐荷実験および再現解析	橋本毅(中部電力)
B21- 137	復旧時セルフセンタリング機能を実現するメタボリズム鋼製柱構造の正負交番載荷実験	植村佳大(京都大学)
B21- 142	高力ボルト摩擦接合継手を有する鋼製ラーメン橋脚の繰返し挙動に関する一検討	橋本國太郎(神戸大学)

10:40-12:05	B22 <鋼構造②>	座長:兜紀(埼玉大学)
B22- 152	SBHS500を用いた鋼製橋脚の耐力・変形能に関する実験的研究	竹嶋夏海(HI-インフラシステム)
B22- 171	SBHS500を用いたコンクリートを充填しない鋼製橋脚の弾塑性挙動に関する実験的研究	辻敦志(早稲田大学)
B22- 178	SBHS500を用いたコンクリートを充填した鋼製橋脚の正負交番載荷実験	高山雄飛(早稲田大学)
B22- 172	縦補剛材への載荷条件がハイブリッド鋼製短柱の耐力に及ぼす影響に関する実験的研究	田中凜太郎(早稲田大学)
B22- 211	縦補剛ステンレス鋼板の曲げ座屈実験	鈴木祐輔(JFEエンジニアリング)

13:15-14:40	B23 <構造全体系解析>	座長:馬越一也(地震工学研究開発センター)
B23- 86	熊本地震で被災した橋梁一添架管路ー地盤系の非線形地震応答メカニズム	北島佑(筑波大学)
B23- 139	地盤剛性の違いが球面すべり支承を有する免震橋梁の地震時挙動に及ぼす影響	井澤亮介(宇都宮大学)
B23- 218	路線全体を対象とした鉄道高架橋群の応答解析モデル構築のための必要情報の選定	山下大輝(鉄道総合技術研究所)
B23- 222	大切畑大橋の詳細損傷分析および動的解析結果	渡邊学歩(山口大学)
B23- 224	斜張橋を対象とした2方向同時加振によるシナリオ地震動の応答評価	篠原真幸(阪神高速道路)
B23- 228	免制震すべりシステムを用いた橋梁の地震応答の計測と動的解析の比較検討	水原佑介(京都大学)

14:55-16:20	B24 <RC・PC構造②>	座長:武田篤史(大林組)
B24- 159	エアモルタル充填補強及び基部巻立てを用いた大型中空断面RC橋脚模型の正負交番載荷実験	後藤源太(高速道路総合技術研究所)
B24- 163	PC連結桁のラーメン構造化における上下部接続部の実験的検討	竹田京子(オリエンタル白石)
B24- 176	地震荷重相当の載荷履歴を受けた後の単柱式RC橋脚の残存耐震性能評価	大越靖広(熊谷組)
B24- 186	耐力階層化鉄筋を配置したRC橋脚模型の正負交番載荷試験	寺澤貴裕(寒地土木研究所)
B24- 194	RC橋脚断面の辺長比の相違が連続繊維シートによる耐震補強に及ぼす影響評価	濱田慶太郎(九州大学)

9月7日(木) C会場

13:15-14:40	C13 <地盤と構造物>	座長: 服部匡洋(阪神高速先進技術研究所)
C13-181	A STUDY ON SEISMIC ISOLATION EFFECT DUE TO FOUNDATION UPLIFT BASED ON ENERGY CONCEPT	Thanisorn Srikuhruangroj(東海大)
C13-98	土と土のうを併用した既設橋脚の基礎補強に関する基礎的検討	土井達也(鉄道総合技術研究所)
C13-148	周辺地盤のサイト非線形性が杭基礎橋脚の地震時挙動に与える影響把握のための基礎検討	伊藤公二(ジェイアール東海コンサルタンツ)
C13-199	耐震設計における慣性力と地盤変位の組合せ係数高度化のための基礎的検討—線形状態での整理—	田中仁規(鉄道総合技術研究所)
C13-217	地盤変動に起因する強制変位がワーレントラス橋の片方の下弦材のみに作用した場合を想定した数値解析的検討	若槻直輝(東北学院大)
C13-160	既設高架橋と摩擦接合した増し杭補強の接合部の履歴減衰に関する解析的検討	野本将太(東日本旅客鉄道)

14:55-16:20	C14 <盛土・斜面・擁壁>	座長: 橋本隆雄(国士館大)
C14-136	難透水路の有無が傾斜地盤の流動変形に及ぼす影響	土屋真一(日本大)
C14-91	入力地震波の振動数特性が斜面に生じる残留変位に及ぼす影響	佐々木萌絵(鳥取大)
C14-197	地震時に連続的なすべりが発生する斜面前壊挙動の評価方法に関する検討	服部匡洋(阪神高速先進技術研究所)
C14-82	地山補強材で壁体下部を補強したもたれ壁に関する実験的および解析的検討	阿部慶太(日本大)
C14-164	盛土の地震時安全性限界値に関する遠心振動台実験	伊吹竜一(鉄道総合技術研究所)
C14-150	地盤の不均質性を考慮した被圧地下水流入時の地盤流動解析	村田宗一郎(関西大)

16:35-18:00	C15 <被害の再現・分析>	座長: 嶽田泰子(神戸大)
C15-145	水の流入を考慮した地震時大規模地すべりの再現実験の試み	西田理崇(関西大)
C15-124	松江城石垣の動的FEM解析による被害分析	橋本隆雄(国士館大)
C15-134	胆振東部地震の被災斜面における3次元崩壊形状を考慮した水平震度の逆算値と距離減衰を考慮した地表面最大加速度の関係	渡邊祥博(長岡技術大)
C15-204	令和5年奥能登地震による地盤・土木構造物の被害	蔦景彩(徳島大)
C15-227	2023年トルコシリア地震における液状化による構造物の沈下挙動解析	國澤瑞樹(関西大)
C15-201	液状化による埋設管路の浮上事例の再現解析と対策の研究	小西康彦(日水コン)

9月8日(金) C会場

9:00-10:25	C21 <土の力学>	座長: 芹川由布子(福井高専)
C21-193	下負荷面モデルにおける整合接線係数テンソルの解析的導出法による高速化	佐々木智大(大林組)
C21-206	土の材料構成則のパラメータ設定におけるベイズ最適化の適用性に関する一検討	樋口匡輝(大林組)
C21-231	レキのダイレイタンス挙動に関する拘束圧の推定	板木孝志胡(関西大)
C21-235	個別要素法による定体積繰り返しせん断過程での粒状体の内部エネルギー変化に関する一考察	志賀正崇(長岡技術大)
C21-144	水平2方向載荷に対する砂質土の非線形応答特性に関する解析的研究	内山康太郎(群馬高専)
C21-83	カニパウダーをまき土に添加した混合土の液状化特性	吉崎達矢(富山県立大)

10:40-12:05	C22 <液状化・有効応力解析>	座長: 志賀正崇(長岡技術大)
C22-157	液状化に伴う上下水道用埋設管路の浮上特性と砕石材による浮上対策の研究事例	宮本勝利(日水コン)
C22-177	階層ベイズモデルによる室内土質試験の不確かさを考慮した液状化特性評価	上田恭平(京都大)
C22-226	液状化による家屋の傾斜被害と傾斜空間滞時の健康状態に関する研究	芹川由布子(福井高専)
C22-101	地盤の有効応力解析におけるRayleigh減衰の設定方法とその影響	小野寺智哉(鉄道総合技術研究所)
C22-126	不飽和有効応力解析手法に基づくため地塊体の浸透流と地震の重畳解析	高田祐希(大林組)
C22-110	CENTRIFUGE MODEL TESTS ON SEISMIC RESPONSE OF ADJACENT STRUCTURES ON LIQUEFIABLE GROUND	Zhuocheng ZHANG(京都大)

13:15-14:40	C23 <地中構造物①>	座長: 加藤一紀(大林組)
C23-214	地震時の空気弁被害に影響を及ぼす水道管路内における水圧変化に関する振動実験	銅健吾(福井高専)
C23-166	常時荷重による水道配水用ポリエチレン管の管体ひずみに関する研究	久保田文司(京都大)
C23-104	地震動が作用する配水管の耐震性能に関する一考察	鈴木崇伸(東洋大)
C23-108	有限要素法を用いた低摩擦型水道更生管の有効性評価	種子島佑希(京都大)
C23-127	ポリエチレン管の地盤反力-変位関係	大室秀樹(神戸大)
C23-203	回転機構を有するサドル付分水栓を用いた給水装置引込み部の耐震性評価	鈴木剛史(建築設備用ポリエチレンパイプシステム研究会)

14:55-16:20	C24 <地中構造物②>	座長: 鈴木崇伸(東洋大)
C24-182	密な地盤に埋設されたRC立坑模型実験の二次元有効応力解析	渡部龍正(東電設計)
C24-209	開削トンネルと地盤の剛性比が地震時ひずみ伝達率に及ぼす影響	伊野将矢(中央大)
C24-92	強地震動を受ける密な砂地盤中のRC円形立坑の遠心載荷実験と解析	山口和英(電力中央研究所)
C24-95	地中構造物のプッシュオーバー解析における合理的な境界条件についての検討	坂下克之(大成建設)
C24-102	動力学的破壊シミュレーションを用いた副断層変位を受けるRCカルバートの動的影響評価	三橋祐太(構造計画研究所)
C24-205	EXPERIMENTAL STUDY ON MITIGATION OF THE SUBSOIL PIPELINE UPLIFT DUE TO LIQUEFACTION	Hyukkee HONG(関西大)

9月7日(木) D会場

13:15-14:40	D13 <ライフライン防災①>	座長: 丸山喜久(千葉大学)
D13-143	地震後の電力不足に対する事業所の節電行動の調査	湯山安由美(電力中央研究所)
D13-117	地震時における宅地盛土の流動崩落に伴う河道閉塞による影響予測手法	原田紹臣(京都大学)
D13-85	強震動と地表断層変位の空間変動を考慮した上・下水道埋設管路の2変量フラジリティ特性	岡野莉子(筑波大学)
D13-81	地震ハザード等の自然外力に対するインフラレジリエンスデザインシステム	山本翔吾(筑波大学)
D13-121	地震による道路陥没ポテンシャルマップ作製における課題	岡本順平(シオ・サーチ)
D13-210	変形性能の高いポリエチレン管が混在するガス導管ネットワークの耐震性能の評価	丸山喜久(千葉大学)

14:55-16:20	D14 <ライフライン防災②、防災計画>	座長: 原田賢治(静岡大学)
D14-185	異管種が混在した低圧ガス導管網の地震被害に関する数値解析的検討	木佐貴康貴(千葉大学)
D14-161	Sentinel-1衛星の時系列InSAR解析による橋梁等の変位モニタリング	松岡昌志(東京工業大学)
D14-131	機械学習を用いた地震後の建物使用可能性評価に向けた基礎的研究	荻野律(千葉大学)
D14-118	地震対策が企業の操業能力の復旧過程に与えた影響の検討	清水智(応用地質)
D14-79	科学館における防災ワークショップの教育効果	保田真理(東北大学)
D14-184	令和5年奥能登地震～地場産業と寺社の被害～	中野晋(徳島大学)

16:35-18:00	D15 <地震動/耐震設計、ハザード評価、機械学習の応用>	座長: 羊本英貴(産総研)
D15-89	階層バッチモデルが生産する震源過程における応力降下量	後藤浩之(京大)
D15-173	逐次非線形解析に基づく基盤入力地震動推定の有効性検証	坂井公俊(鉄道総研)
D15-225	土木構造物の耐震設計における地震動ハザードの利用	富麻純一(地震予知総合研究振興会)
D15-93	南海トラフにおける先発・後発地震の時系列を考慮した確率的な地震ハザード評価	焦禹禹(岐阜大)

9月8日(金) D会場

9:00-10:25	D21 <地震動/震源特性、地震動特性>	座長: 栗田哲史(東電設計)
D21-111	Sequential Monte Carlo sampling を用いた断層位置とすべり分布の同時ベイズ推定手法の拡張	中尾聡(東京大)
D21-135	ウェーブレット変換と地震記録の確率特性を用いた地震動算定手法の提案	杉山佑樹(鉄道総研)
D21-189	時間-周波数特性を考慮した地震動の特徴抽出手法の検討	久世益光(岐阜大)
D21-94	強震観測データに対する各種強度指標の算出	羊本英貴(産総研)

10:40-12:05	D22 <地震動/微動、地盤特性、数値シミュレーション>	座長: 久世益光(岐阜大)
D22-84	地表最大加速度のガウス過程回帰	栗田哲史(東電設計)
D22-119	微動観測に基づく地すべり地域における地盤震動特性と地盤構造の把握—北海道遠軽町生田原の事例—	野口竜也(鳥取大)
D22-170	微動アレイ観測記録を用いた広域地盤の3次元FEMモデルの構築とスーパーコンピューター「富岳」を用いた地震応答解析	大塚悠一(東電設計)
D22-138	Classifying Earthquake Damage to Buildings at a Regional Scale Using Machine Learning	Bhatta Sanjeev(Saitama University)

13:15-14:35	D23 <津波防災①>	座長: 木原直人(電力中央研究所)
D23-120	2022年フンガ・トンガ火山噴火に伴う津波の再現計算および最大水位の要因推定	西野藍(関西大学)
D23-128	ランダムフェーズ津波モデルを用いた沿岸道路橋上部工の流出リスク評価—和歌山県を対象として—	友田諒也(関西大学)
D23-112	防潮堤を越流する津波の波力評価に関する解析的検討	竹内傑(大林組)
D23-125	住民の参集状況が避難開始に及ぼす影響	高井隼(元関西大学)
D23-133	訓練、意向調査、実災害の比較による津波避難開始行動分析	福井雅人(関西大学)
D23-232	避難開始における論理的判断と直感的判断の関係に関する一考察	高橋佑介(関西大学)

14:50-16:10	D24 <津波防災②>	座長: 渡辺高志(構造計画研究所)
D24-213	津波避難トリガーにみる日本人とインドネシア人の相違点	山科華葉(富士通)
D24-97	緩衝材に作用する津波波圧の低減効果を期待した緩衝材の特性評価に関する一考察	西本安志(シノバ工業)
D24-140	緩衝材による津波作用の低減に関するSPH法による解析	渡辺高志(構造計画研究所)
D24-113	DualSPHysicsを用いた津波作用時における浮体の漂流シミュレーション	福井雅人(関西大学)
D24-132	DualSPHysicsを用いた浜堤を越流する津波による洗掘現象の数値解析	山田康介(関西大学)
D24-200	原子力サイトにおけるフラジリティ評価用津波シナリオ作成手法の高度化	西愛歩(東電設計)